

## 今月のおすすめ図書

### ◆一般図書

#### 君のクイズ



小川 哲 / 著 朝日新聞出版

クイズ番組の決勝に出場した三島は、対戦相手が一文字も問題が読まれぬうちに回答し正解するという不可解な出来事に遭遇する。一気読み必須の新感覚ミステリー。

#### 天国までの百マイル



浅田 次郎 / 著 大活字

心臓病を患う母の命を救うため、天才的な心臓外科医がいるというサン・マルコ病院めざし、奇跡を信じて百マイルをひたすらに駆ける。全てを失った中年男の物語。

### ♥児童図書

#### レディオワン



斉藤 倫 / 著 光村図書出版

思いがけず言葉を話せるようになった犬のジョン。そんなジョンがラジオのDJとなって、人間たちに語りかけ…。さあ、DJジョンのラジオ放送がはじまります。

### 「図書貸出利用証」を作いませんか

米子市、周辺地域にお住まいの方は無料で発行します。米子市立図書館の本を1人10冊、2週間まで借りることができます。発行には本人確認書類が必要です。カウンターか図書館巡回先でお問い合わせください。



## ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 (☎ 22-2612 FAX 22-2637)

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 月曜日、30日(月末資料整理)

### 「大人のための100選」講演会

米子市立図書館文化講演会『大人のための100選』を開催します。元米子市立図書館司書の大野秀さんを講師に迎え、『異形の王権』などの著者で中世史学者の網野善彦について語っていただきます。



- ▶演 題 大人のための100選「網野史学」を再読する
- ▶と き 11月18日(土) 午後1時30分～3時
- ▶定 員 80人(要申込・先着順・無料)
- ▶申込方法 窓口、電話、FAX

### 杉山亮さんのものがたりライブ&講演会

『ミルキー杉山のあなたも名探偵』シリーズでおなじみ、児童文学作家の杉山亮さんによる、語り、言葉遊びなど盛りだくさんの楽しいトークライブと講演会を開催します。



- ▶と き 11月25日(土)
  - ◇午前10時30分～正午  
ものがたりライブ 対象：小学生以上
  - ◇午後2時～3時  
講演会『子どもと物語のいい関係』 対象：大人
- ▶定 員 各回80人(定員になり次第締め切り)
- ▶申込方法 窓口、電話、FAX

### 今月の催し (☆印は要事前予約)

#### 「おはなし会」

▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会、図書館職員)

毎週木曜日 午前10時40分

▽おはなしかご(米子おはなしかご)

18日(土) 午前10時30分

▽夕方おはなし会(職員)

14日(火) 午後4時

#### 「各種講座」

▽つつじ読書会『百年の孤独』ガブリ

エル ガルシア・マルケス 後半(初

めての方☆) 11日(土) 午後2時

▽楽しく漢文に学ぶ会(初めての方☆)

12日(日) 午後1時30分

▽いきいき長寿音読教室(☆)

7日(火) 午後3時、8日(水) 午前10

時30分(1日(水)受付開始)

(12月の予約は12月1日(金)受付開始)

▽鳥取大学サイエンスアカデミー

11日(土)、25日(土) 午前10時30分

▽古文書研究会「多比能實知久佐」ほか

25日(土) 午後1時30分

▽伯耆文化研究会「米子の地藏信仰」

川越博行さん、「引き札」(広告から見る米子の歴史) 山道俊哉さん

11日(土) 午後1時30分

▽放送大学共催講演会「画家の手紙を

読む」藤田嗣治と作戦記録画」住

川英明さん 12月2日(土) 午後3時

▽「2階ギャラリー」

POPコンテスト2023作品展

11月1日(水)～29日(水)



米子水鳥公園の指導員（レンジャー）が  
日々の活動をご紹介します！

## 米子水鳥公園 レンジャー通信

文・写真／米子水鳥公園統括指導員 桐原 佳介

ヘラサギの10羽の群れ



常連のヘラサギ  
「香川さん」

ヘラサギは、米子水鳥公園では毎年秋に飛来するおなじみの鳥です。しかし、日本ではとても珍しい鳥で、かつては全国で毎年数羽しか飛来しないとされていました。

水鳥公園では、2017年までヘラサギの最多飛来数は3羽でした。ところが、2018年以降少しずつ飛来数が増え、2021年には6羽になりました。そして、2022年11月2日には15羽が確認されて、最多記録を倍以上も更新しました。ヘラサギの飛来数が増えているのは水鳥公園だけではなく、日

### ヘラサギの最多飛来数を大幅更新！

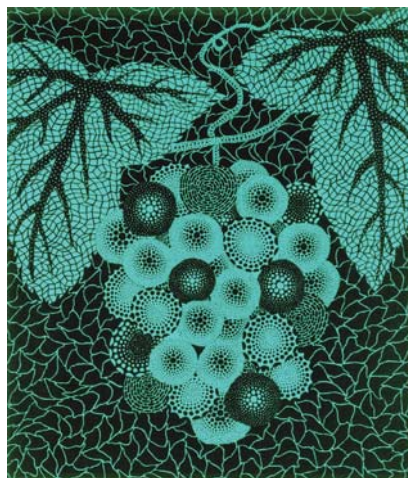
本全体の傾向のようです。なぜヘラサギの飛来数が増えてきているのか、原因はわかりませんが、ちなみに、水鳥公園はネイチャーセンターの正面がヘラサギ好みの浅瀬になっているので、毎年目の前で観察できます。そこで、くちばしの模様に着目して個体識別を試みています。2016年の春以降、毎年春と秋に飛来している「香川さん」に加えて、今年の春は「エムちゃん」と呼ばれる個体も飛来しました。今年の秋に再会できるのか、最多飛来数の更新も含めて注目しています。

## 美術館通信

### コレクション企画展Ⅱ 版画編「奥深き表現世界」

今年40周年を迎える米子市美術館では開館当初より、近代以降の版画作品を収集方針の柱のひとつとして、コレクションの形成を進めてきました。コレクション企画展Ⅱでは、当館が誇る364点の版画コレクションより、凸版（木版など）・凹版（銅版など）・平版（石版）・孔版（シルクスクリーンなど）といったさまざまな技法による多様な版画表現の魅力とその奥深さを紹介します。

- ▶会期 10月29日（日）～12月3日（日）  
[水曜日休館]
  - ▶観覧料 一般 330円 団体（15人以上）270円  
※11月3日（金・祝）[文化の日]、18日（土）・19日（日）[関西文化の日]は観覧無料  
※大学生以下、70歳以上、障がいのある方（付添1人含む）は無料
- ☎ 米子市美術館（☎ 34-2424）



草間彌生《ぶどう》1983年  
シルクスクリーン